

AMED「橋渡し研究戦略的推進プログラム」
筑波大学拠点平成30年度支援課題の公募のご案内

平成29年10月10日

筑波大学つくば臨床医学研究開発機構
機構長 荒川義弘

筑波大学は、平成29年度より、日本医療研究開発機構（AMED）「橋渡し研究戦略的推進プログラム」における橋渡し研究拠点に採択されています。本プログラムは、アカデミア等における優れた基礎研究の成果を臨床研究・実用化へ効率的に橋渡しする体制を構築し、革新的な医薬品・医療機器等をより多く持続的に創出することを目指すものです。

このたび、筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDO）では、本プログラムに伴うシーズパッケージ制度に基づき、平成30年度に拠点が支援するシーズの公募を行います。本公募は、AMEDからの平成30年度シーズ募集要項通知前に開始するもので、拠点としての採択課題等の決定は、通知後の1月以降になる見込みです。

1) 募集対象

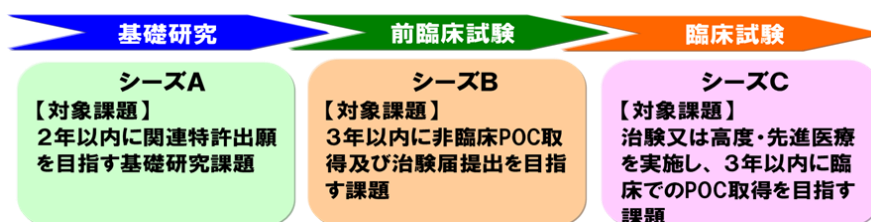
シーズは下図のように開発の段階に応じて各ステージに分類されています。

補助金の対象は、シーズA、B、Cともアカデミア等発のシーズの実用化を目指す課題で、医薬品・医療機器・再生医療等製品・体外診断用医薬品等の承認/認証につながるシーズになります。

シーズAは拠点にて採択し、補助金とともに、知財相談等の支援を行います。シーズBとCは、拠点を通じてAMEDに応募できる制度です。予め、拠点にて申請課題を選定し、AMEDへの申請書類作成は、T-CReDOにて支援します。

いずれの場合も、他の競争的資金との重複獲得は原則としてできないか明確な仕切りが求められており、また、採択後もAMED等の他の外部資金獲得を求められています。

選考は、T-CReDOに設置したシーズ評価委員会にて、秘密保持を確保した上で、公正に行います。選考にあたり、書類選考および必要に応じてヒアリングを行います。



シーズA：2年以内に関連特許出願を目指す基礎研究開発課題

（補助金、最大500万円/年、原則1年、最大2年）

補助金の額は、採択数と評価等により、拠点にて決定します。

シーズB：関連特許出願済みである以下の研究開発課題

（研究費、最大7000万円/年、原則3年）

- ・3年以内に非臨床POC取得及び治験届提出を目指す医薬品及び医療機器等の研究開発課題
- ・3年以内に薬事申請用臨床データ取得を目指す体外診断用医薬品等の研究開発課題

シーズC：関連特許出願及び非臨床 POC 取得済みである以下の臨床研究課題
(研究費、最大 1 億円/年、原則 3 年)

- 健常人又は患者を対象とし、3 年以内に臨床 POC 取得を目指す医薬品等の研究課題
- 治験又は性能試験を行い、3 年以内に承認・認証を目指す医療機器等の臨床研究課題

シーズ B/C の詳細は、平成 29 年度の AMED の公募要領（下記）を参照してください。
<http://www.amed.go.jp/koubo/050120170306.html>

2) 応募方法

公募要項を参照の上、筑波大学拠点「橋渡し研究戦略的推進プログラム」WEB ページ
<http://www.s.hosp.tsukuba.ac.jp/t-credo/kaihatsu/gaibu.html>

に掲載している申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記に提出してください。
なお、選考では、臨床ニーズ、画期性・優位性、実用化可能性、実施体制等を評価しますので、簡潔かつ明確な記載をお願いします。

3) 提出期限

シーズ A：平成 29 年 11 月 15 日（水）12:00

シーズ B/C：平成 29 年 11 月 07 日（火）12:00（期間延長しました）

AMED への申請締め切りと申請書類作成支援を考慮し、シーズ B/C の選考を先行して行います。

4) 提出先および問合せ先

筑波大学 つくば臨床医学研究開発機構 研究開発マネジメント部

河内 康司（かわうち やすし）

E-mail: adm_seeds@un.tsukuba.ac.jp

TEL：029-853-5625